

深・魅力通信

教科カリキュラムでつながる「授業づくり」

「授業づくり」のカリキュラム検討委員会は、ゼロからのスタートとなるため、第一回は学園の研修テーマについて検討しました。

はじめに、昨年度の袋井あやぐも学園のあゆみを知る袋井中学校の奥村崇志教諭が授業づくり部会がつけられた経緯を説明しました。その後、各学校の研修内容について共有し、それをすり合わせながら袋井あやぐも学園の研修テーマについて考えました。話し合いでは、学習課題、評価、思考ツールなどさまざまな視点から多くの意見が出されました。現時点では、学園の研修テーマを「主体的に考えたり、次の学びを求めたりする子の育成」(案)としています。具体的な取組としては、「学びの見通しがもてる課題設定」や「思考を働かせる時間の設定」、「わかった、できたと実感できる振り返り活動」を考えています。今後も、今回話し合ったことをもとに袋井あやぐも学園としての授業づくりを進めていきます。

